

総合大雄会病院で治療を受けられた患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	腹臥位手術におけるポリエチレン袋を用いた保温方法 (No.2020-021)
当院の研究責任者 (所属)	酒井 規広 (総合大雄会病院 麻酔科)
調査データ該当期間	2018年11月から2020年11月まで
本研究の目的	腹臥位(腹ばい)で行う全身麻酔下の脊椎手術の間に、体温が下がらないようにするために、当院麻酔科・手術室では、ポリエチレン製袋を用いて保温を行っています。このポリエチレン製袋を用いた保温方法が、従来の方法に比べて優れているかどうかを検証します。
研究の方法 (使用する試料等)	<p>●対象となる患者さま 上記期間内に当院整形外科脊椎手術を受けられた方</p> <p>●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。性別、年齢、身長、体重、手術記録、麻酔記録、術後の診療記録など。特に手術中の体温経過の記録を細かく使用します。</p>
試料/情報の他の 研究機関への提供 および提供方法	他の研究機関には提供しません
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	総合大雄会病院麻酔科 酒井規広(TEL:0586-72-1211)